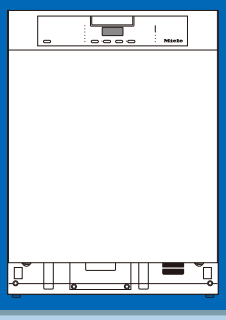
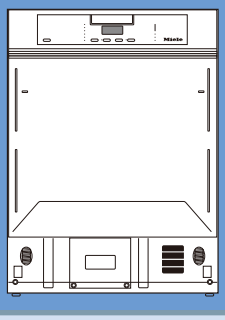
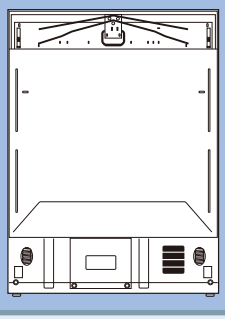
特定保守製品

Miele

食器洗い機設置・施工手順書　取付編

本体横幅	標準ドア装備  品　番	ドア面材取付専用  品　番	オールドア（全面）面材取付専用  品　番
45cm	G 4501 SCu G 4600 SCu	G 4501 SCi G 4600 SCi	G 4570 SCVi G 4670 SCVi
60cm	G 5100 SCu G 5600 SCu	G 5100 SCi G 5400 SCi G 5600 SCi G 5910 SCi	G 5670 SCVi

☑設置後、必ず10ページの「設置後のチェックリスト」に従って、確認と試運転を行い、弊社へFax送信ください。

特定保守製品に関するお願い

- 本製品は、消費生活用製品安全法で定められた特定保守製品です。
- 特定保守製品とは「経年劣化により安全上支障が生じ、一般消費者の生命または身体に対して特に重大な危害を及ぼす恐れが多いと認められる製品であって、使用状況からみてその適切な保守を促進することが適切なものとして政令で定めるもの」です。
- 付属の説明書と所有者票は、必ず特定保守製品取引事業者またはお客様（消費者、賃貸業者等の所有者）にお渡しください。
- 消費生活用製品安全法にて、特定保守製品の所有者は製品の製造・輸入事業者（特定製造事業者等）に対して、所有者情報を提供する責務が定められています。

- **本手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。**
- **設置・施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。**
- **お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガのおそれがあります。据付設置は、必ずお買い求めの販売店または指定サービス店にご依頼ください。**

ミーレ・ジャパン株式会社
〒153-0063 東京都目黒区目黒1-24-12オリックス目黒ビル4階
電話(03)5740-0030

商品の詳細・ご購入は、ミーレオンラインページ
http://store.miele.co.jp/
またはミーレ・カスタマーサービス（通話無料）までお問い合わせください。

ミーレ・カスタマーサービス
固定電話：0120-310-647（フリーダイヤル）

■受付時間　月～金 9：00～17：00（土日・祝祭日休業）

安全上のご注意

本手順書では、次のマークの箇所で人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告 「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。

⚠注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

●本製品は「消防法 告示第一号（対象火気設備等及び火気器具等離隔距離に関する基準）に適合しております。
建築物の可燃物等からの距離は表に掲げる値以上の距離を保ってください。

●本製品は、一般財団法人 日本ガス機器検査協会により『給水装置の構造及び材質の基準（厚生省令）』に適合するとの証明を受けています。このため、給水装置への接合に際し、逆止弁等の設置は必要ありません。

消防法　基準適合　組込形			
可燃物からの離隔距離(mm)			
上方	側方	前方	後方
0	0	(開放)	10

お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

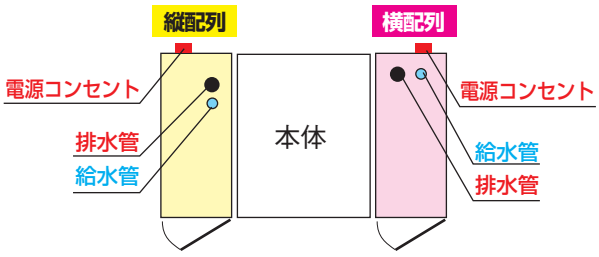
実行しなければならない内容です。

●水道水圧：作動水圧1.0～10kg/㎠
(0.1MPa～1MPa)の範囲かをご確認ください。

●本製品は全てポンプによる強制排水方式です。
排水管は必ず300mm以上（HT40の場合）、または400mm以上（HT20の場合）立ち上げてください。

●給水管は電磁弁付給水ホースを上向きに取り付けるため、床もしくは直下の装置・造作等から400mm以上を確保して下さい。

●電源、給・排水設備は隣接する場所に設けてください。
（「設備編」の3～5ページをご参照ください。）



●給水バルブはユーザーが容易に操作できる位置・向きに取り付けてください。

●設置床面は水平・平坦にし、後で本体を手前にひきだせるようにしておいてください。（段差をつけないでください。）

●本体の金属部分が、家屋の金属板や流し台のステンレス板に電気的に接触しないようにしてください。漏電した場合、火災の原因になります。
（法令：電気設備の技術基準第167条・平成13年）

●給・排水工事はすべて水道法、建築基準法、および貴都市の条例、規定に準じて行ってください。

●電源：単相200V　専用コンセント アース付
パナソニック WKS294（露出型）
パナソニック WTF19324WK（埋込型）

相当品

※D種接地工事を必ず行ってください。

●万一の漏電事故時の安全確保のために、漏電しゃ断器を必ず取り付けてください。
（法令で規定）

してはいけない内容です。

●本製品はいずれも家庭用機器です。業務用には使用しないでください。

●電源コードを切断、および直結することは絶対にしないでください。電源コンセントはそれぞれの機器に単独で、専用に設けてください。

●本製品は寒冷地仕様ではありません。
凍結の恐れがある場所（室温0℃以下）には設置しないでください。

●井戸水、温泉水、地下水の使用はしないでください。
（故障の原因）

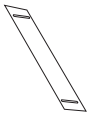
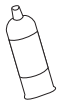
●水場や浴室など、湿気の多い場所に設置しないでください。（感電・火災のおそれ）

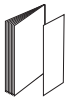
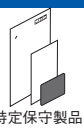
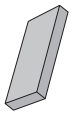
●直射日光が当たる場所、窓や換気扇のない場所に設置しないでください。

部材・付属品・工具 一覧

機種により梱包されている部材が異なります。
取付前に確認してください。

■同梱されている部材・付属品

部品名 姿 図 個 数	1 Ⓐ ケコミカバー取付金具 ×2	2 Ⓐ ケコミカバー固定ビス	3 Ⓐ 目隠しキャップ（黒）×2	4 ケコミカバー	5 ⒶⒷⒸ 本体固定金具（1個）	6 ⒶⒷⒸ 本体固定用ネジ（1本）	7 ⒶⒷⒸ サイドパネルビス ×4	8 ⒶⒷⒸ サイドパネルビス目隠しキャップ ×4	9  ワークトップカウンター保護板	10 ⒶⒷⒸ カウンター保護板用クギ	11 ⒶⒷⒸ  コーキング剤	12 フィラー（飾り板）※取付済
G4501SCu G4600SCu G5100SCu G5600SCu	○	○	○	○	○	○	○	○	○ LED反射板なし	○	○	×
G4501SCi G4600SCi G5100SCi G5600SCi G5910SCi	○	○	○	○	○	○	○	○	○ G5910SCiのみLED反射板付き	○	○	○
G4570SCVi G4670SCVi G5670SCVi	○	○	○	○	○	○	○	○	○ LED反射板付き	○	○	×

部品名 姿 図 個 数	13 ⒷⒸ ドア面材固定用ネジ	14 ⒷⒸ ドア横目隠しキャップ	15 ドア面材取付金具	16 ドア面材取付用スケール	17 ホースバンド	18 キャビネット開口部用隙間シール	19 排水管臭気どめパッキン	20  取扱説明書機器保証書	21 洗剤・リンスサンプル一式	22 1／2"エルボ	23  特定保守製品説明書・所有者票（はがき）個人情報保護シール	24  防震クッション
G4501SCu G4600SCu G5100SCu G5600SCu	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	**G5600 SCu** のみ同梱
G4501SCi G4600SCi G5100SCi G5600SCi G5910SCi	○ ×6本	○ ×6ケ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	**G5600 SCi G5910 SCi** のみ同梱
G4570SCVi G4670SCVi G5670SCVi	○ ×8本	○ ×8ケ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	**G5670 SCvi** のみ同梱

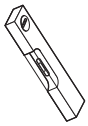
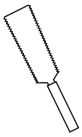
■別売部材

必要に応じて別途お求めください。（同梱部材ではありません）

	Ⓐ 各機種	Ⓑ SCiタイプ	Ⓒ SCViタイプ
部材番号	6399300	6069531	6166480

■使用する工具

別途ご用意ください。（同梱部材ではありません）

 マイナスドライバー	 T20 トルクスドライバー（T20）	 φ2.5 ドリル φ2.5mm	 マーク用鉛筆	 耐熱マスキングテープ	 スケール	 水準器	 ハンマー	 ホールカッター	 クランプ×2ケ ※1	 のこぎり ※2

※1-ワークトップカウンター保護板の取付時にカウンターへ固定する時に使用します。
※2-付属のケコミカバーをカットする場合に使用します。

設置手順

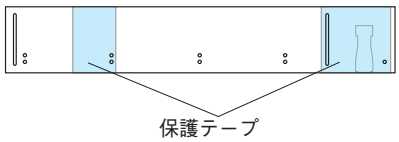
設置後、必ずP.10のチェックリストに沿って試運転を行ってください。水漏れや異常音、本体の傾きがないこと、正常に排水することをご確認ください。

1 ワークトップカウンター保護板の取付け

食洗機からの蒸気でキッチン天板が劣化するのを防ぎます。
（すべての機種に付属、LED反射板「あり」と「なし」のタイプがあります。）

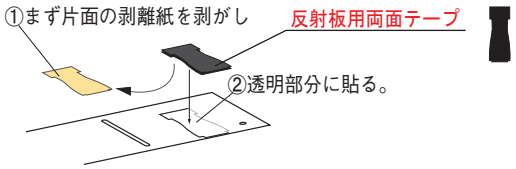
キッチン天板保護の役割に加えて、オールドア・フルフェイスタイプ（SCViシリーズ）には、運転行程を示すLEDを映す「LED反射板」が予め取り付けてあります（透明なプラスチックの部分）。
この透明な反射板に黒色の両面テープを貼り、LEDを反射するミラーとなるように、取り付けて下さい。

❶



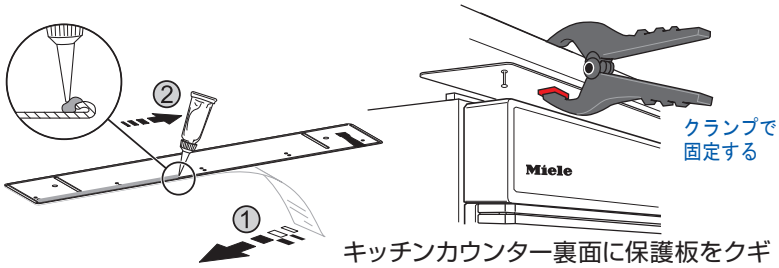
青色シート（全機種）、および反射板部分（ある場合）の保護テープを剥がします。

❷



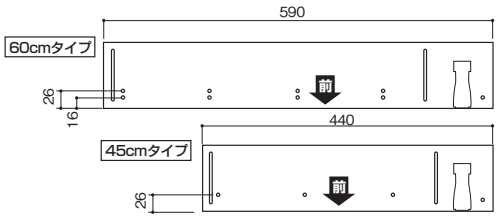
反射板用の両面テープ（黒）の剥離紙をはがし、反射板（透明なプラスチックの部分）裏に貼り付けます。これにより、反射板が鏡のようになります。（SCViのみ）

❸ カウンター保護板のクギ穴、カウンターとの隙間をコーキング剤で充てんします。（すべての機種）



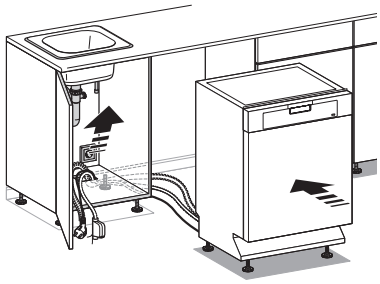
❹ ■カウンター保護板寸法図

※この図はSCVi用です。（LED反射板あり）



キッチンカウンター裏面に保護板をクギ（L=20mm）で固定します。
人造大理石などのカウンターには接着剤等をご使用ください。（すべての機種）

2 ホース・コードの引き込み・本体の押し込み

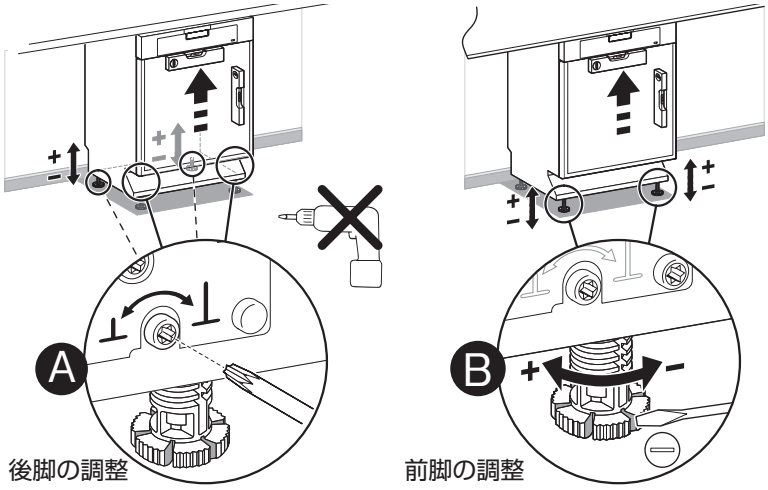


ホース・電源コードを引き込み、長穴に通しながら機器を押し込んでください。

※機器とキャビネットの間に、排水ホースをはさまないようにご注意ください。

- **給水・排水ホースは絶対に切断しないでください。**
- **給水ホースの折れ曲がりのないよう、必ず確認してください。水漏れの原因となります。**

3 本体の高さ調整・水平を確認



本体の前後4つのアジャスタ脚を開口部の高さに調節します。

Ⓐ 後脚は、左図のように左右2ヶ所のトルクスネジを回して調整します。

Ⓑ 前脚はマイナスドライバーで、右図のように直接脚を回して調節してください。

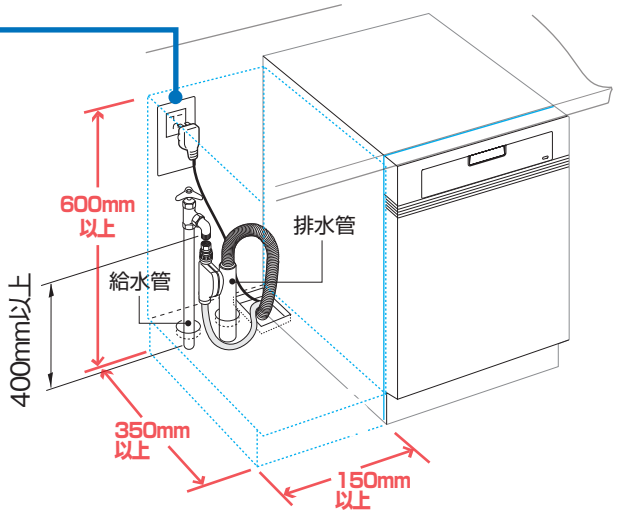
高さ調整の後も、水準器で床の水平レベルと、本体が傾いていないかを再度確認してください。

4 電源の接続

★この設備は代表的な方法です。現場に応じて給・排水管、コンセントの位置は変えてください。

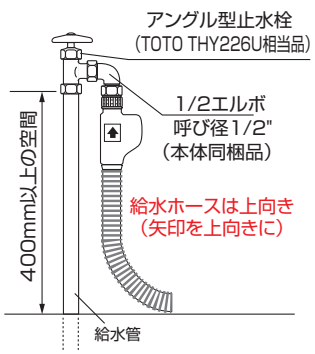
専用コンセント
単相200V
20A/15A
アース付き

コードが下向きになるよう、
電源プラグを根元まで
コンセントに差し込みます。



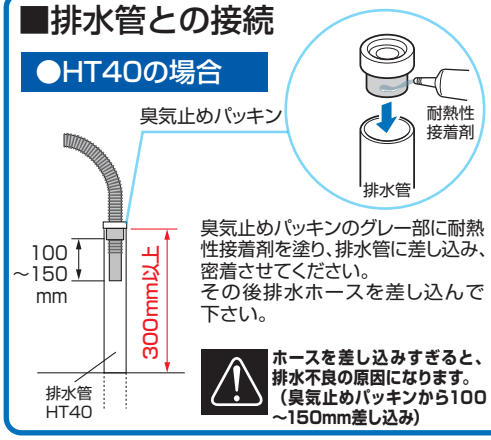
5 給排水の接続

■給水管との接続



■排水管との接続

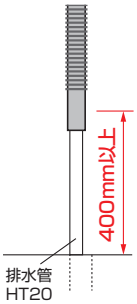
●HT40の場合

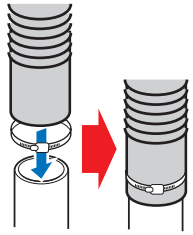


臭気止めパッキンのグレー部に耐熱性接着剤を塗り、排水管に差し込み、密着させてください。
その後排水ホースを差し込んで下さい。

ホースを差し込みすぎると、排水不良の原因になります。(臭気止めパッキンから100~150mm差し込み)

●HT20の場合





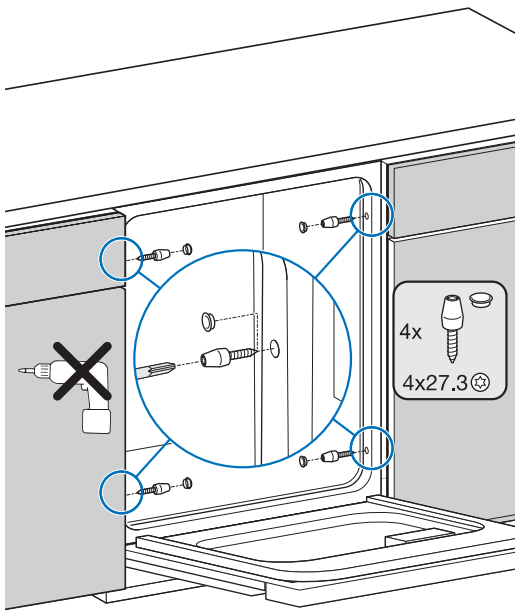
排水ホースに排水管を挿入し、ジョイント部をホースバンドで固定して下さい。

排水管を排水ホースに挿入しにくい場合は、ぬるま湯でホースを温めるか、ホース内側に中性洗剤を塗り、すべりやすくして行ってください。

6 本体の固定

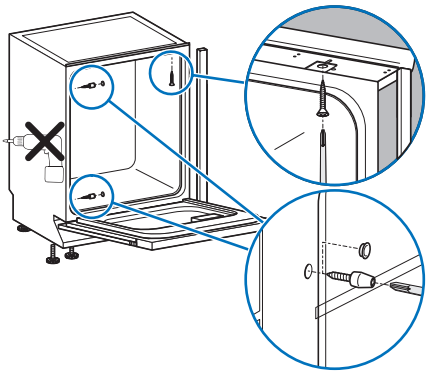
ドア面材、またはパネル面材、ケコミカバーの取付け(本手順書5~9ページ参照)が全て終わったら、つぎのa~cのいずれかの方法で本体を固定してください。

a 上下・左右4ヵ所で固定

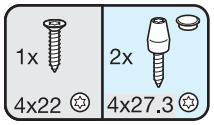


キャビネットに本体4ヶ所
〈側面の上下左右2ヶ所(4×27.3)〉
をビス留めしてください。

b コーナー2ヵ所と天板1ヵ所への固定

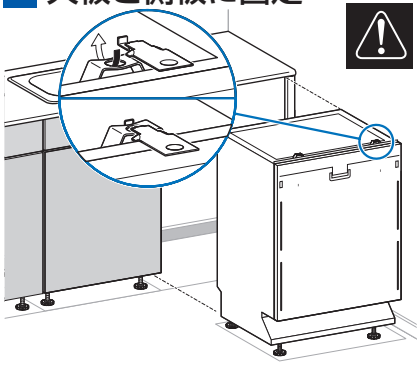


キャビネットに本体3ヶ所
〈側面上下2ヶ所(4×27.3)、
天板へ1ヶ所(4×22)〉
をビス留めしてください。



c 天板と側板に固定

あらかじめ天板固定金具を取り付けます。

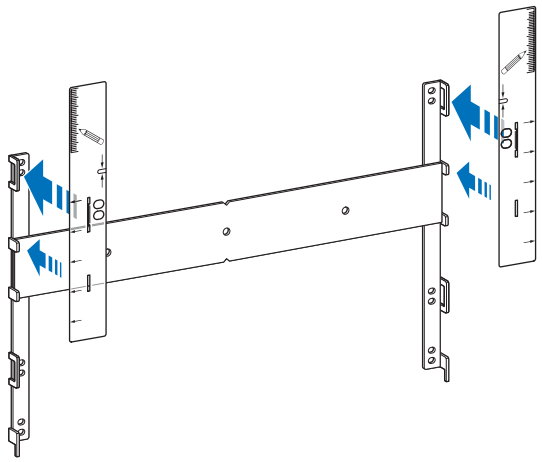


片側が壁面やトールユニットの場合、天板に固定するための本体固定金具を図の位置に差し込み、天板に固定してください。

反対側は、通常通り2ヵ所を側板にビス留めしてください。

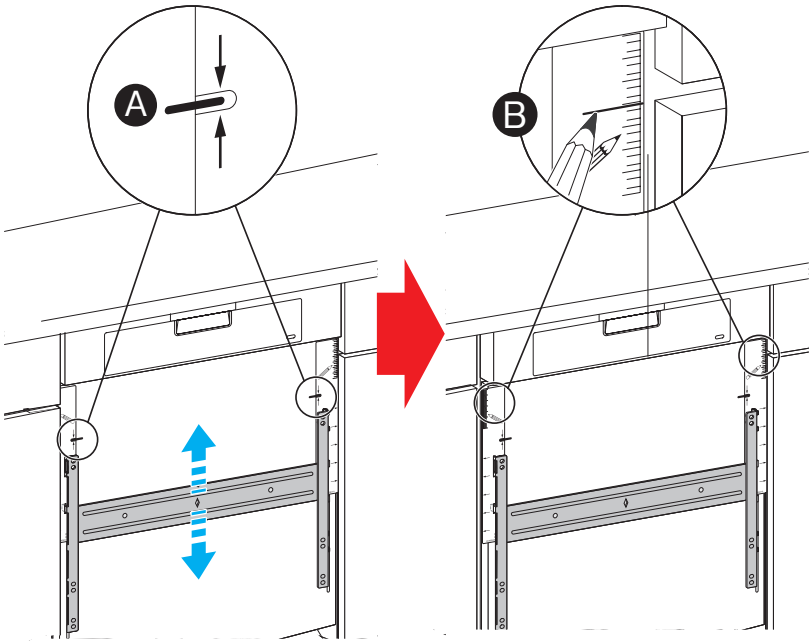
ドア面材の取付け① （SCiシリーズに適用）

1 ドア面材スケールの取付け



ドア面材取付金具に、付属のドア面材取付用スケールを装着します。
ドア面材取付用スケールを、ドア面材取付金具のフックに差し込んでください。（矢印部分）

2 ドア面材取付金具（H）、取付位置をマーキング

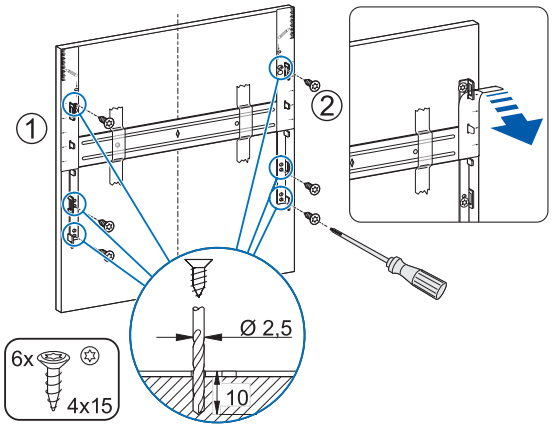


本体に取り付けてあるフィラー（飾り板）を取り外し、ドア面材取付金具下側のフックを機械のドアのスリットに差し込み、ドア面材取付金具を上下させて、

Ⓐドア面材取付用スケールのマーキングと、機器ドアのマーキング（長穴）を合わせます。

Ⓑその後、ドア面材取付用スケール上に、隣接するキッチンユニット上端の位置をマーキングします。

3 ドア面材取付金具の取付け

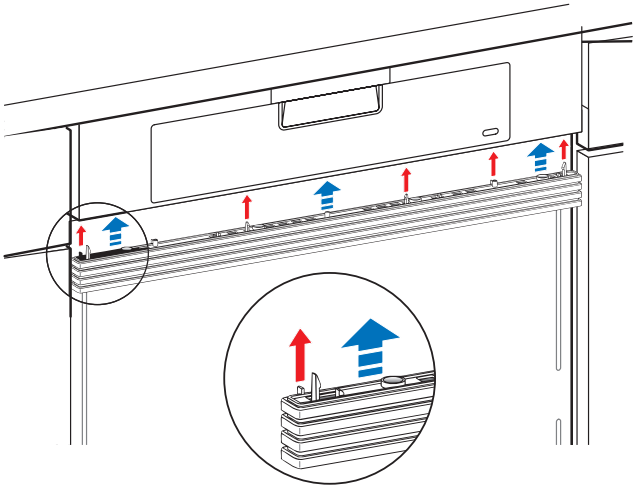


スケール上のにマーキングした線（前ページ3B）を、ドア面材の上端に合わせ、金具の中央部分をテープで固定します。
金具の6ヶ所に下穴（φ2.5；深さ10mm）をあけ、タッピングネジ（4×15）で固定した後、スケールとテープを取り外してください。

ドア面材の取付け② （SCiシリーズに適用）

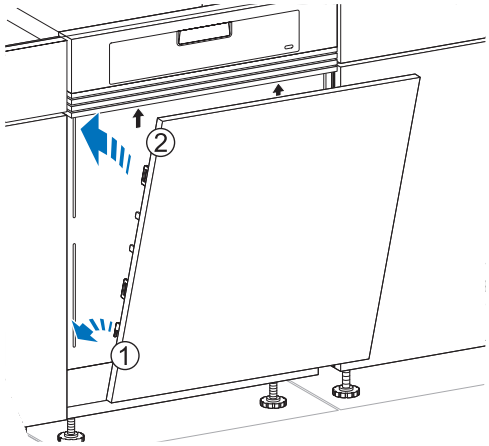
4 フィラー（飾り板）の取付け

※必要ない場合は取り外してください。



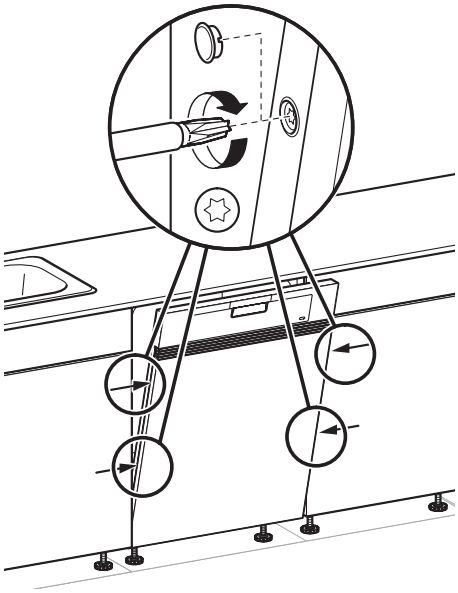
キッチンの引き出しラインなどと操作パネルの高さが合うように、フィラーを調整してください。フィラーは、4本の組合わせでできています。7～35mmの間で調節が可能です。ステンレス仕様の場合、ボルト切断など加工するときは、カナノコ等の工具をご用意ください。

5 ドア面材の取付け



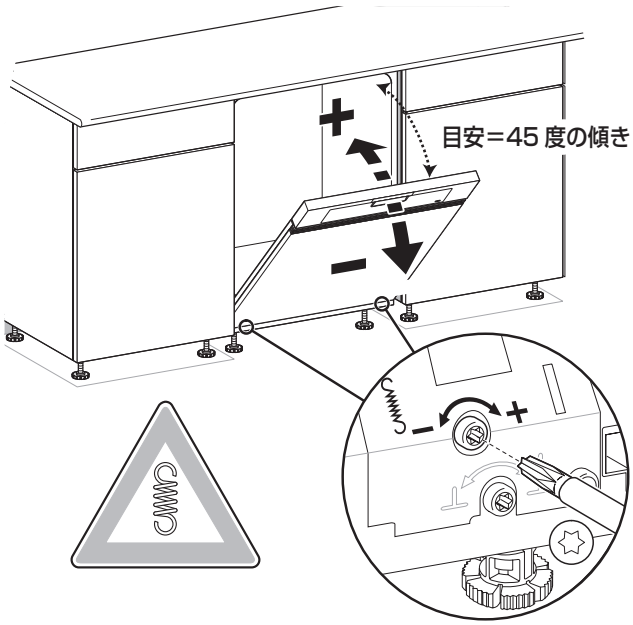
ドア面材に取り付けた金具のフックを、上図のように、本体のスリットに差し込んで取り付けます。

6 ドア面材の固定



キッチンのラインにドア面材高さを合わせた後、本体ドア左右4ヶ所のトルクスネジを回して固定してください。

7 ドア開閉バランスの調整

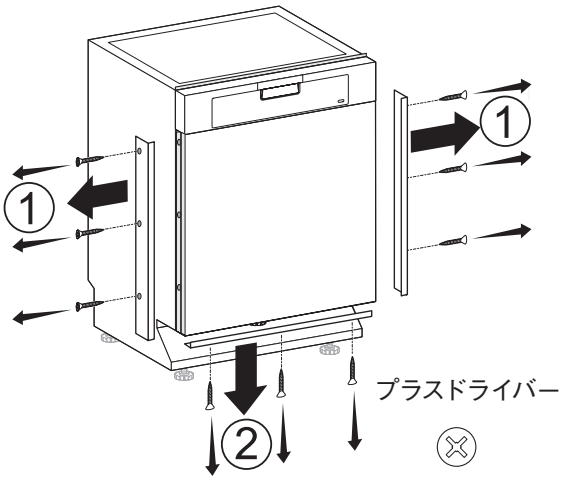


面材の重さで一気にドアが開かないように、開閉バランスを調整します。
トルクスドライバーで、本体の下部左右2ヶ所にあるスプリング強度調整ネジを回して、ドアが中立する程度のバランスに調節してください。

パネル面材の寸法および取付け

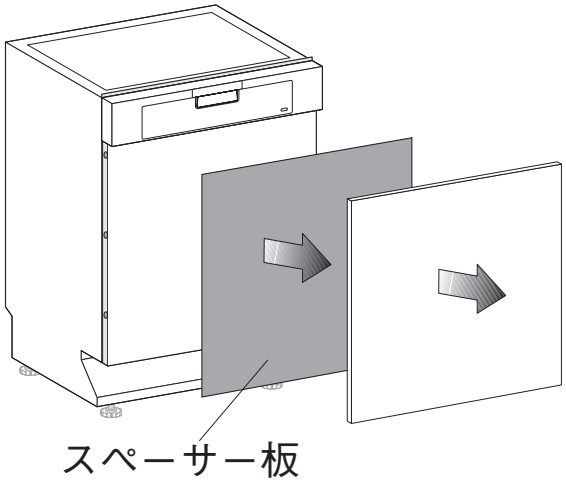
SCiの製品に、アクセサリー GDU取付の場合に適用

1 フレーム（3ヵ所）の取外し



本体のパネルを固定しているフレームを左右2ヶ所、
下部1ヶ所、取り外します。
（フレームは合計9ヵ所のビスで固定されています。）

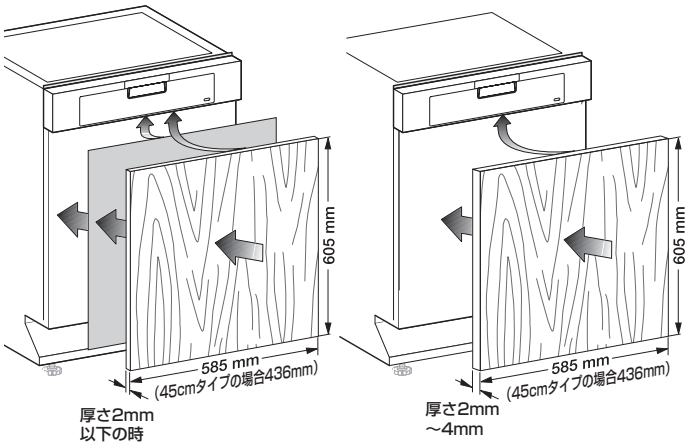
2 パネルの取外し



本体にあらかじめ取り付けられているパネルとスペーサー板を取り外します。

3 化粧パネル面材の準備

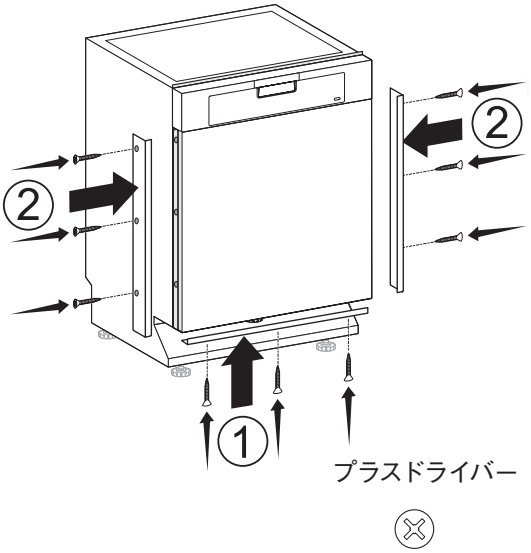
厚さ2mm以下の時　　厚さ2mm～4mmの時



キッチンにコーディネートしたパネル面材をご用意ください。
厚さが2mm以下の場合、前に取外したスペーサー板を重ねて取り付けます。
（2mm以上の場合は、スペーサー板なしで取り付けることができます。）

（60cmタイプ）
パネル面材寸法 = 幅585 × 高さ605　厚さ1～4mm
（45cmタイプ）
パネル面材寸法 = 幅436 × 高さ605　厚さ1～4mm

4 パネル面材の取付け・固定

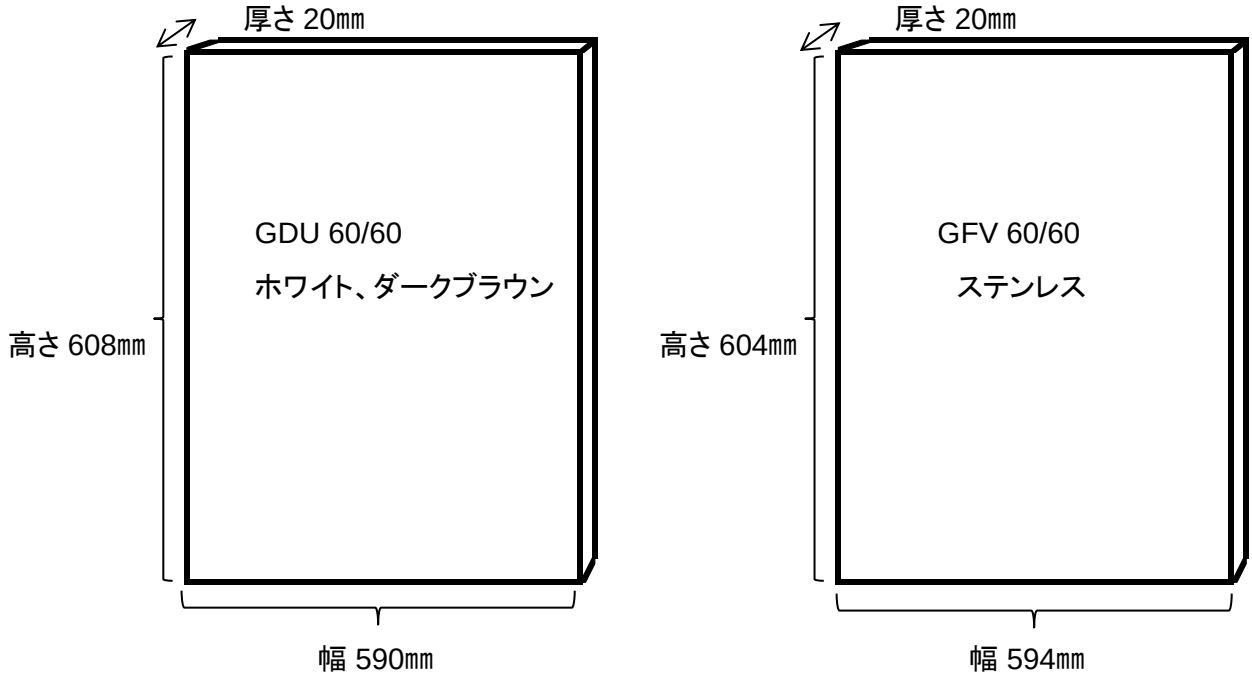


フレームを元通りに取り付け、プラスドライバーで
左右の穴から9ヵ所固定して完了です。

！注意！　※ステンレス以外の SCi タイプに有効です。（ステンレスは不可）

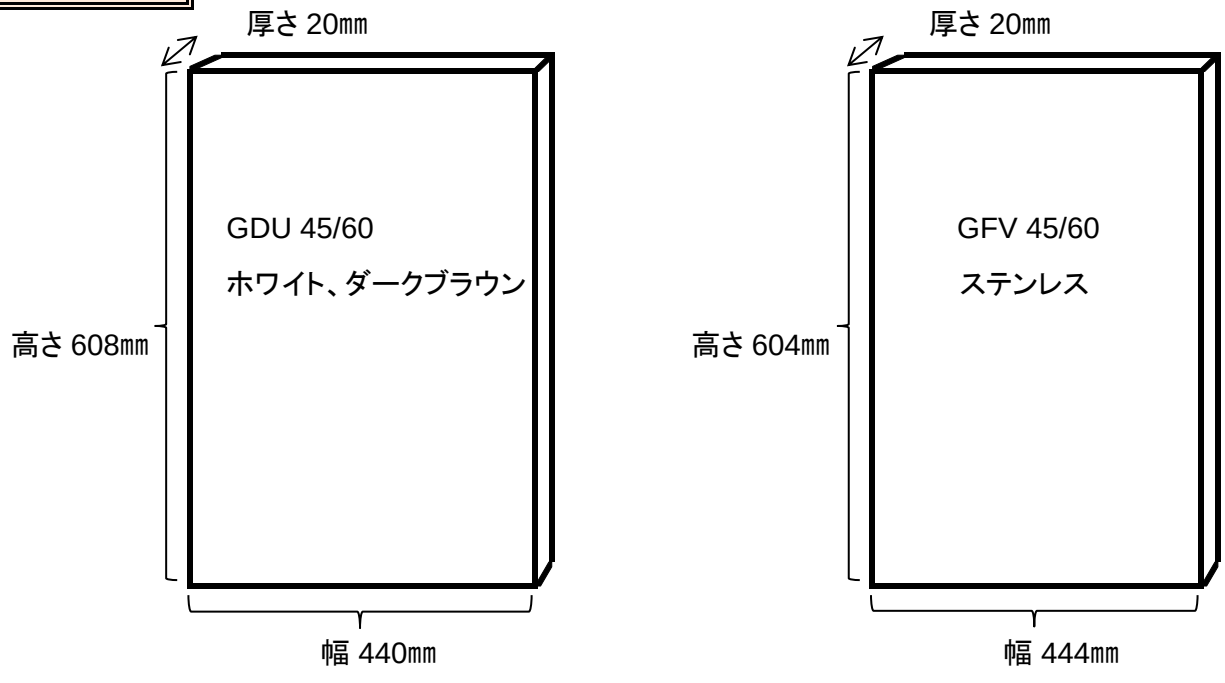
ドア材取付専用モデル（SCI）に、化粧パネルを差し込む際に用いる
ドアキット（GDU、またはGFV）の寸法

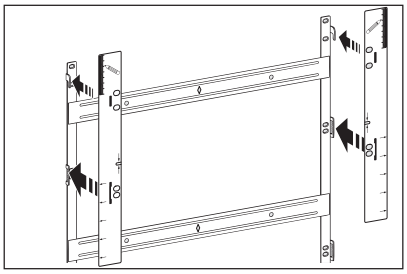
60cm幅タイプ

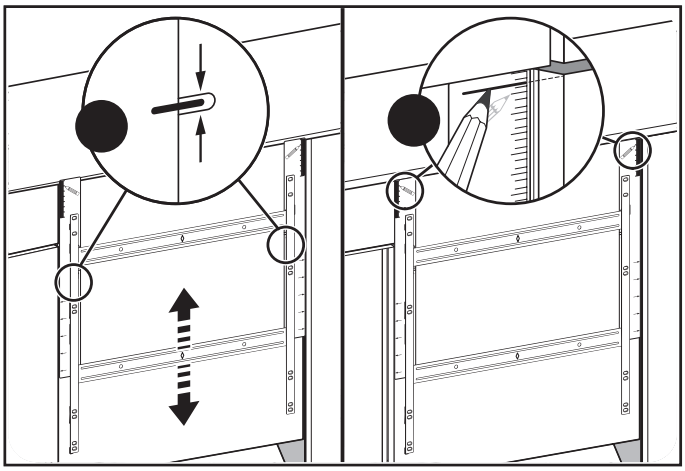


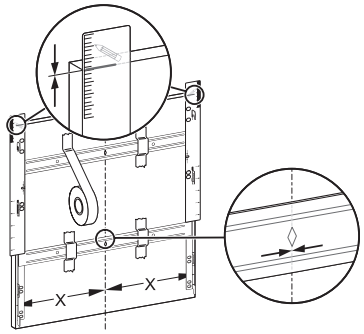
ホワイト、ダークブラウンは、操作パネルへの入り込みが3㎜生じるため
装着時の実寸法は、高さ 605㎜となります。（☞60㎝幅タイプ、45㎝幅タイプ 共に）

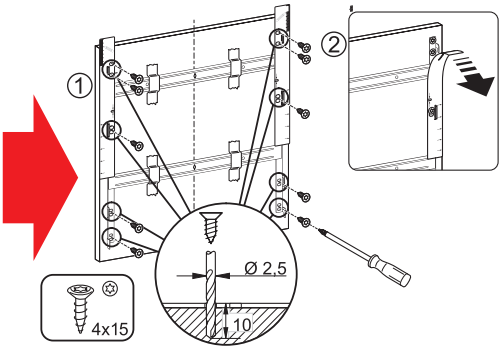
45cm幅タイプ

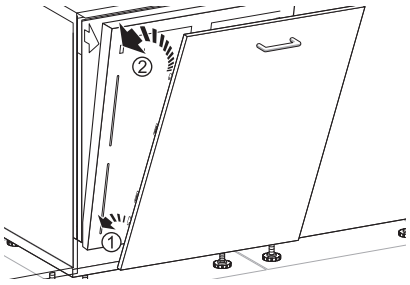







X
X


1
2
Ø 2,5
4x15
10


2
1